

## 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和4年度・第1回）議事概要

日 時 令和4年（2022年）4月13日（水）14：00～15：30

場 所 宝塚市立中央公民館 大ホール

出席者 <まちづくり協議会>  
仁川まちづくり協議会 綿 昭人会長  
宝塚市高司小学校区まちづくり協議会 川島 昭会長  
宝塚市光明地域まちづくり協議会 須藤 実枝会長  
宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会 加藤 富三会長  
宝塚市西山まちづくり協議会 久保田 洋一会長  
まちづくり協議会コミュニティ末広 豊田 茂男代表  
宝塚第一小学校区まちづくり協議会 中谷 修会長  
逆瀬台小学校区まちづくり協議会 石谷 清明会長  
宝塚市すみれガ丘小学校区まちづくり協議会 押条 雅英代表  
宝塚小学校区まちづくり協議会 喜多 毅会長  
売布小学校区まちづくり協議会 笹田 光治会長  
安倉地区まちづくり協議会 岡本 康夫会長  
宝塚市長尾地区まちづくり協議会 阪上 良彦副会長  
中山台コミュニティ 畑中 康治会長  
宝塚市山本山手地区まちづくり協議会 安達 みづほ副代表  
宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会 三島 基道会長  
宝塚市西谷地区まちづくり協議会 二井 久和会長  
<その他>  
市民交流部 上田部長、浅井室長  
市民協働推進課 新城課長、岡田係長 他  
健康福祉部 藤本部長  
総務部総務課 鈴木職員  
宝塚NPOセンター 馬越氏  
宝塚市社会福祉協議会 太田氏  
傍聴者 1名

### 議事概要（要旨）

- 1 人事異動に伴う職員の配置について  
市民協働推進課より、新旧担当職員の紹介及び、同職員からの挨拶を行った。
- 2 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和3年度・第6回）議事概要の確認  
各まちづくり協議会代表者により、上記議事概要の確認が行われ、ホームページへの公開が承認された。
- 3 まちづくり協議会代表者交流会設置要綱の改正について  
市民協働推進課より、上記要綱第8条の改正が提案され、承認された。5月の代表者交流会から適用することとなった。
- 4 地域活動におけるデジタル活用について  
市民協働推進課により、配布資料に基づき上記の説明があった。意見の概要は以下のとおり。

- (1) 令和4年度 宝塚市まちづくり協議会補助金(第4号:デジタル化促進事業)について
- ア 良いアイデアであると思う。ランニングコスト(インターネット通信料)について、当まち協では、ワイマックスの契約を検討しているが、年間約6万円が掛かる。提案であるが、市がまち協の代わりに毎年の通信料をまとめて契約者に支払うことは可能か。ワイマックスは契約者と使用者が違って契約できる。ぜひ検討してほしい。
  - イ (市) デジタル化を進めるうえで、ランニングコストが発生することについては、これまででもご意見をいただいております、市も課題として認識している。今回の補助金は、ランニングコストの前払いに充てることも可能なので、有効活用いただきたい。令和4年度は国からの交付金の活用につなげることができたが、現状としては、それ以外の財源の利用は難しい。今回、お声をいただいたということで、検討を続けていきたいと思っている。
  - ウ 宝塚NPOセンターによる説明の日程調整について、平日の日中に限られるか。
  - エ (市) 限らない。曜日、時間帯問わず、受け付ける。なお、第3希望まで記載いただけると有難い。
  - オ 宝塚NPOセンターによる説明の日程調整について、7月以降でも良いか。
  - カ (市) 少しでも早く制度を知ってほしいということで4~6月とした。7月以降のほうが適切な時期ということであれば、問題ない。
- (2) 地域活動のデジタル化の将来像について
- ア 素案は1枚ものか。マニュアル等は作成しているか。
  - イ (市) 現時点ではこの1枚のみ。皆様と一緒に考えていくものだと考えているので、今回はあくまでたたきとして素案を提示した。意見交換の中で内容充実の必要があれば検討していく。
  - ウ 「地域活動のデジタル化」であるため、まち協だけでなく、将来的には市として公共施設にWi-fiを整えることはできないか。また、補助金(第4号)は地域内の公共施設へのWi-fi設置に充てることはできるか。
  - エ (市) 公共施設にWi-fiを設置することの必要性は個人的に理解できる。しかし、財源的に難しい実情もある。補助金の活用については、例えば、モバイルWi-fiルーターを購入し、複数の拠点で活用するのはどうか。2台以上の購入も可。地域の実情に合わせて検討してほしい。
  - オ 事務の効率化について、ペーパーレス化するのであれば、メンバー全員がデバイスを持ったうえで、扱えなければいけず、技術的な勉強会も必要である。そういった技術的支援をどう行っていくのかも検討する必要がある。
  - カ (市) ソフト面の支援も必要であると思っている。スマホ講座、ワードエクセルの活用方法など、地域によって異なるニーズがあると思う。今後、随時意見をもらえれば、デジタル化に向けてより良い支援ができると考えているため、今後も意見をいただければ嬉しい。

## 5 地域ごとのまちづくり計画について

市民協働推進課により、配布資料に基づき、推進シートの提出状況について説明するとともに、進捗確認の実施及びまち協総会にて進捗状況の報告をしていただくことの依頼について、再周知があった。

## 6 市民協働推進課からのお知らせ

### (1) まちづくり協議会委員推薦について(宝塚市空家等対策協議会委員)

市民協働推進課より、宝塚市西谷地区まちづくり協議会へ選出を依頼する旨、報告があった。

- (2) (※再周知) 令和4年度(2022年度)まちづくり協議会代表者の個人情報の提供について(お願い)  
再周知を行った。

7 宝塚NPOセンターからのお知らせ

宝塚NPOセンターより、市から市民活動促進支援事業を今年度も受託することとなった旨のお知らせがあった。

また、まち協ブログでの情報発信等での困りごとの相談だけでなく、逆に「こんなことやってるよ」という情報も共有いただければ、今後良い地域づくりに生かせると思うので、是非様々な情報を共有してほしいとの呼びかけがあった。

8 宝塚市社会福祉協議会からのお知らせ

以下(1)、(2)について、周知があった。

- (1)「みんなのかふえ ひまわり」について

- (2) ボランティア活動センターの新名称募集について

意見の概要は以下のとおり。

ア ボランティアにこだわらず名称を考えてほしいということか。

イ (社協)幅広い意味で検討いただければ良い。ボランティアに限らずあらゆる人で協働を行うという意味で捉えてもらえればよい。

9 その他

ア 令和4年度のイベント開催予定について、各まち協代表者に伺いたい。

・現時点で夏祭りを開催しようと思っているまち協はあるか。

→開催予定、7まち協。中止予定、0まち協。(その他、現時点で未定等)

・開催予定のまち協のうち、飲食を伴う予定のまち協はあるか。

→飲食伴う予定、0まち協。(その他、現時点で未定等)

ウ 宝塚市のコロナ感染状況について、現在、子供の感染者数はどうか。祭りをするにしても、学校での感染状況が気に掛かる。祭りの運営には、保護者が関わるため、準備段階から(人手不足等の)弊害が出てくる。学校での感染状況は把握しているか。

エ (市)現時点の情報は把握できていないが、感染症対策会議(4/6(水))では、学校での感染者については大きく減少もなく、増加もないとの説明であった。

オ 現在、保護者が子供の感染を心配している状況である。去年は実行委員会を立ち上げたが、感染者が増えてから、保護者の参加がなくなったことにより中止をした。

カ 小学校が統合し、新しく中山台小学校の開校式が教育委員会主催で4/7(木)に行われ、翌4/8(金)には入学式があった。統合まで5年かかったが、やっと落ち着いたかたちである。

キ 逆瀬川のCOOPへ聴覚障碍(がい)者の買い物を便利にするコミュニケーション支援ボードの有無の確認を行ったが、設置をしているにもかかわらず、従業員は存在を知らない状況であった。店長の働きかけで、半年かけて現場に設置されるようになった。聴覚障碍(がい)者のニーズに対応できたと思っている。今後、他の事業所にもコミュニケーション支援ボードの有無を確認しようとなり、(聴覚障碍(がい)者へ対して)何らかの支援ができるのではと思っている。

ク 西谷小学校は1、2、3年が6人ずつの複式学級が始まった。また、自然の家が6年閉まっていたが、再オープンした。

10 今後の日程

市民協働推進課により、配布資料に基づき、令和4年度の開催予定について周知があった。

以上